

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や手術の記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテ記録や手術記録を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

脂肪注入移植の効果と副作用の検討(けんとう)について

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 形成外科

【研究責任者】 戸澤 麻美 (形成外科 助教)

【研究代表者】 戸澤 麻美

【研究の目的】

きずや凹(へこ)みを直すために脂肪注入移植という方法があります。注射器でおなかやふとももの脂肪を吸って、へこんだところに注射器で注射するという方法です。今までの方法では、大きく皮膚を切る必要があるので、長いきずがつかます。この方法であれば、きずを作らずに凹みを直すことができます。

今は、脂肪注入移植の効き目と、副作用が起こらないかを調べています。

【研究の方法】

癬痕(きずあと)をきれいにする手術をするときに、おなかか太ももの脂肪を注射器で吸って、凹みに注射します。手術の前と1か月後と6か月後に写真をとります。その時に、おなかやふともものにしこりができていないか、脂肪を注入したところが硬くなっていないかなどを調べます。

【個人情報の取り扱い】

本研究は「個人情報保護法」(平成17年4月1日施行)および「疫学研究に関する倫理指針」(文部科学省・厚生労働省 平成19年8月16日改正)を遵守しています。情報は本登録のため新規作成した「日本形成外科学会疾患登録アプリケーション」で入力・暗号化、復号・集計されますが、高度の暗号化機能を有し、犯罪的行為等で情報メディアが第三者の手に渡っても内容解読は不可能です。

また、姓名、生年月日などの個人情報は登録情報に含まれず、研究対象者である患者さんが不利益を被ることはありません。

＜試料・情報の管理責任者＞

愛媛大学医学部附属病院 形成外科

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 形成外科 戸澤 麻美

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-096-5350